

令和8年3月13日

環 境 課

## 地域間連携による森林整備事業等について

### 1 概要

経済・社会・環境の視点から、地域の特性に応じて、資源等を補完し支えあうことにより、地域の活力を最大限に発揮することを目指す地域循環共生圏の創出に向け、地域間連携を進め、森林整備等を実施しています。

また、地域間交流による体験学習等も実施し、健全な森林育成や自然体験、CO<sub>2</sub>吸収等の環境学習についても学べる場としています。今般、令和7年度の実施状況について取りまとめたので報告いたします。

### 2 連携事業

#### (1) 「多摩の森」活性化プロジェクト

令和5年7月31日に、本区を含む都内6区6市町村及び東京都が連携して多摩地域の森林整備を進めるため、「多摩の森」活性化プロジェクト推進協議会を発足した。

令和8年2月末現在で7区7市町村が参加しており、各自治体と共同で以下の事業に取り組んでいる。

- ・ 森林整備及び保全事業
- ・ カーボンオフセット事業
- ・ 現場体験事業
- ・ 木材活用事業
- ・ 機運醸成事業

ア 森林整備及び保全事業

測量：令和7年6月～令和7年10月

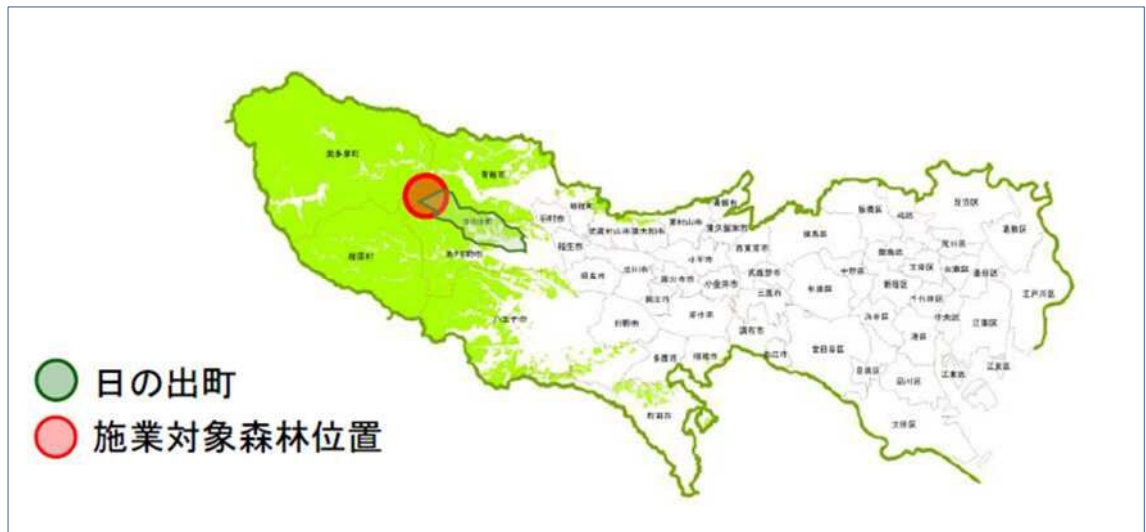
間伐：令和7年9月～令和8年1月

◎所在地及び面積

測量：日の出町・青梅市・八王子市 約37.55ha（町・市有林）

間伐：日の出町 約20.85ha（町有林）

【参考】日の出町 間伐対象地域



イ カーボンオフセット事業

◎CO<sub>2</sub>吸収量（見込み）

約89t-CO<sub>2</sub>／5年間（事業全体の吸収量：約625t-CO<sub>2</sub>／5年間）

※ 昨年度より整備面積が増加したことにより吸収量も増加した。

※ とうきょ森づくり貢献認証制度により、間伐後5年間の二酸化炭素吸収量認定を受ける。森林整備等事業参加する自治体負担額に応じて按分。

## ウ 現場体験事業

地域循環共生圏の考え方を踏まえ、奥多摩町・檜原村・町田市の森林を活用した林業体験や自然観察などのツアーを企画し、次のとおり実施した。

都内7区から参加者を募り、本区からは182人の申込みがあり、57人の区民が参加した。

### 令和7年度多摩の森自然体験ツアーの実施内容

	内 容	実施日	葛飾区の割当て		
			対象	申込数	参加者
1	森林散策と間伐材の丸太切り体験&数馬の湯入浴	6月22日	親子10人	40人	10人
2	山のふるさと村で森林セラピーと鹿角ストラップ作成&蕎麦打ち体験	7月5日	一般7人	48人	7人
3	東京の森で森林浴～草戸山ハイキング&焼き板クラフト	10月11日	一般6人	2人	0人
4	秋の森散策と木工体験	10月26日	親子10人	19人	12人
5	山道ハイキング&山仕事と木工体験	11月1日	親子10人	20人	12人
6	登計トレイルで森林セラピーとテラリウム体験	11月22日	一般7人	40人	7人
7	竹林整備体験と竹灯籠づくり	12月6日	一般6人	13人	9人
8	間伐体験、杉の葉のクリスマスリース作り	12月14日	親子10人	0人	0人
		合計	66人	182人	57人

※ 他区割り当てで定員割れが生じた際、応募者全体で再抽選しているため当初の対象数より参加者の方が多い場合がある。

※ 申込後のキャンセルにより、参加者が0人となっている場合がある。

【参考】多摩の森自然体験ツアーちらし 抜粋

**みんなので育む 東京の森**  
Mitsunori no Mori (多摩の森) 自然体験ツアー

**「多摩の森」自然体験ツアー** 日帰り

**森林散策と間伐材の丸太切り体験 & 数馬の湯入浴**

1:2025年6月21日 ☺  
2:2025年6月22日 ☺

実施時間 7:30~18:00 (※)

参加定額 親子70名 (他国) 各回35名

申込条件 千代田区、中央区、台東区、品川区、目黒区、葛飾区に在学の小学生とその保護者

申込期間 5月19日☺~6月2日☺

京王観光株式会社 東京第1支店  
多摩の森自然体験ツアーデスク (住所: 佐藤・橋・橋本・橋脚)  
TEL 03-5312-6540  
https://mos-001.jp/tamanomori/Entry/

**みんなので育む 東京の森**  
Mitsunori no Mori (多摩の森) 自然体験ツアー

**「多摩の森」自然体験ツアー** 日帰り

**山のふるさと村で森林セラピーと 鹿角ストラップ作成 & 蕎麦打ち体験**

1:2025年6月28日 ☺  
2:2025年7月5日 ☺

実施時間 8:00~18:00 (※)

参加定額 一般49名 (他国) 7月5日 25名

申込条件 千代田区、中央区、台東区、品川区、目黒区、葛飾区に在学または在勤・在学の方

申込期間 5月26日☺~6月9日☺

京王観光株式会社 東京第1支店  
多摩の森自然体験ツアーデスク (住所: 佐藤・橋・橋本・橋脚)  
TEL 03-5312-6540  
https://mos-001.jp/tamanomori/Entry/

**みんなので育む 東京の森**  
Mitsunori no Mori (多摩の森) 自然体験ツアー

**「多摩の森」自然体験ツアー** 日帰り

**山道ハイキング & 山仕事 と木工体験**

2025年11月1日 ☺

実施時間 7:30~18:45 (※)

参加定額 親子70名 (他国)

申込条件 千代田区、中央区、台東区、品川区、目黒区、葛飾区に在学の小学生とその保護者

申込期間 9月30日☺~10月14日☺

京王観光株式会社 東京第1支店  
多摩の森自然体験ツアーデスク (住所: 佐藤・橋・橋本・橋脚)  
TEL 03-5312-6540  
https://mos-001.jp/tamanomori/Entry/

**みんなので育む 東京の森**  
Mitsunori no Mori (多摩の森) 自然体験ツアー

**「多摩の森」自然体験ツアー** 日帰り

**杉の葉のクリスマスリース作り**

1:2025年12月7日 ☺  
2:2025年12月14日 ☺

実施時間 7:30~18:30 (※)

参加定額 親子70名 (他国)

申込条件 千代田区、中央区、台東区、品川区、目黒区、葛飾区に在学の小学生とその保護者

申込期間 11月4日☺~11月18日☺

京王観光株式会社 東京第1支店  
多摩の森自然体験ツアーデスク (住所: 佐藤・橋・橋本・橋脚)  
TEL 03-5312-6540  
https://mos-001.jp/tamanomori/Entry/

## ウ 木材活用事業

令和7年度の間伐により搬出された間伐材の一部を活用し、協議会をPRするためのノベルティを製作した。

- ・シャーペン・ボールペンセット 250個
- ・メッセージボード 250個

※ ノベルティは「環境・緑化フェア2025」のスタンプラリー景品として配布した。

### 【シャーペン・ボールペンセット】



### 【メッセージボード】



## エ 機運醸成事業

「多摩の森」活性化プロジェクト推進協議会の認知度を高めるとともに、都民の森林環境税及び森林環境譲与税への理解度を深め、「多摩の森」活性化プロジェクトへの参加の機運を醸成するため、森林の重要性や本プロジェクトに関する広告等を実施した。

① 機運醸成業務

「多摩の森」活性化プロジェクト等に関するイベントや広告によるPRを実施した。

② 協議会Webサイト運用保守業務

令和5年度に作成した本協議会Webサイトの保守運営を行った。

《実際に木材を活用した屋外看板：新宿駅に2月下旬から3月頭にかけて掲出》



(2) 新潟県五泉市

令和5年度に森林整備に関する協定締結を行い、森林整備を実施している。

ア 森林整備

五泉市の森の整備及び保全に向けて、令和7年7月から12月にかけて作業道開設及び間伐を実施した。

◎所在地及び面積

五泉市丸田 1.24ha (市有林)

◎CO<sub>2</sub>吸収量 (見込み)

年間 4.4t-CO<sub>2</sub>



## イ 現場体験事業

地域間交流として、児童を対象とした環境学習を実施している。令和7年度は新規に森林整備に関するツアーを実施した。

### ①かつしかっ子探検隊

令和7年8月7日（木）～8日（金）

参加者：25名（小・中学生20名、大人5名）

ニット小物作り体験、自然観察会（昆虫採集・水質調査）

### ②自然体験ツアー（新規）

令和7年9月13日（土）～15日（月）

参加者：34名（小学生20名、保護者14名）

森林散策、伐採の見学、木工教室等

### ③児童交流事業

令和8年2月1日（日）～2日（月）

参加者：9名（小学生6名、学校長3名）

サケの稚魚放流体験、五泉市内小学生との児童交流

## （3）秋田県鹿角市

令和5年度に森林整備に関する協定締結を行い、森林整備を実施している。

### ア 森林整備

鹿角市の森の整備及び保全に向けて、令和7年4月から11月にかけて間伐を実施した。

#### ◎所在地及び面積

鹿角市十和田大湯 13.00ha（市有林）

#### ◎CO<sub>2</sub>吸収量（見込み）

年間 14.93t-CO<sub>2</sub>（事業全体の吸収量：約41.6t-CO<sub>2</sub> ※）

※ 本吸収量は、事業全体の吸収量を葛飾区の負担金額に応じて按分した量

## 3 今後の予定

令和8年度も森林整備を継続し、地域間交流を通じて体験事業の実施、多摩産材のノベルティを配布する等、啓発活動を通して環境保全の機運醸成を図っていく。